

社会科（社会）調査資料 作成の観点

書名	<div style="font-size: 2em; letter-spacing: 1em;">○○○○ ○○○○○</div>	発行者番号 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">発行者名</div>
項目		
内 容	<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解することができるように、どのような工夫が見られるか。 ○様々な資料や調査活動を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けることができるように、どのような工夫が見られるか。 <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力を養うために、どのような工夫が見られるか。 ○考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養うために、どのような工夫が見られるか。 <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うために、どのような工夫が見られるか。 ○多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養うために、どのような工夫が見られるか。 <p>＜学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象から学習問題を見だし、問題解決の見通しをもって他者と協働的に追究し、追究結果を振り返ってまとめたり、新たな問いを見いだしたりすることができるように、どのような工夫が見られるか。 	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の興味・関心、学校や地域の実態等に対応するため、事例の選択、資料の取り上げ方や配列には、どのような工夫が見られるか。 ○学び方や調べ方を身に付けさせるため、どのような工夫が見られるか。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が親しみ進んで利用できるようにするために、表記・表現に、どのような工夫が見られるか。 ○児童の問題意識を高めるために、表記・表現に、どのような工夫が見られるか。 ○児童の理解を助けるために、本文の記載等には、どのような工夫が見られるか。 ○児童が意欲的に学習を進められるようにするために、凡例等には、どのような工夫が見られるか。 	
総 括	（全体的な特徴、その他）	

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">新しい社会</h1>	2 東 書
内 容	<p> <知識及び技能が習得されるようにするための工夫> ○語句を側注「ことば」で解説し、巻末にその索引が設けられている。また、「まとめる」で語句を生かすよう促すことで学習内容の定着を図るようにしている。 ○「まなび方コーナー」では、学習場面に応じた調査方法や資料の見方、読み取り方を示し、全学年を通じて系統的に資料活用の技能が習得できるよう工夫されている。 </p> <p> <思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○「学習の進め方」では、情報収集の仕方や考え方を提示し、児童の思考の流れに沿った学習過程が示されている。また、自分のこととして社会への関わり方を選択・判断できるように工夫されている。 ○「まとめる」では、図表の活用や新聞作りなど、多様なまとめ方や視点、表現方法が示されている。 </p> <p> <学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「学習の進め方」で「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」を明記したり、巻頭に各学年で学ぶことを提示したり、見通しをもって学習できるようにしている。 ○「いかす」で自分たちにできることを考え、地域社会に対する誇りや愛情、世界の国々の人々と共に生きていこうとする自覚などを育てるようにしている。 </p> <p> <学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫> ○各学年の最初の単元に問題解決的な学習の進め方が例示されている。また、「まなび方コーナー」では、学習過程における活動の指針や方法が明示されている。 ○単元末に「ひろげる」を設け、興味・関心を高められるようにしている。また、「いかす」段階の児童の思考が更に広がるように工夫されている。 </p>	
資 料	<p> ○事例地に偏りがないう、学校や地域の実態などに対応した配慮がされている。 ○全単元で、興味・関心を高められるよう、資料が配列されている。 ○資料の年次、出典を明らかにして、見開きごとに資料番号がつけられている。 </p>	
表記・表現	<p> ○キャラクターの台詞を通し、社会的事象の見方・考え方のアドバイスがされている。 ○単元の学習問題や本時のめあてが明確にされている。 ○学習の基本となる語句が「ことば」で取り上げられている。 ○学習過程を色分けして、各段階の活動が明確にされている。 </p>	
総 括	<p> ○単元ごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」（「いかす」）の授業段階を示し、問題解決的な学習を促すよう、工夫されている。 ○側注の問い・資料で、資料の見方、読み取り方を示し、全学年を通じて社会的事象の見方・考え方を働かせ、考察できるよう配慮されている。 </p>	

書名 項目	<h1>小学社会</h1>	17 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">教 出</div>
内 容	<p> <知識及び技能が習得されるようにするための工夫> ○語句を側注「キーワード」で取り上げ、巻末にその索引が設けられている。また、「まとめる」で語句を振り返るよう促すことで学習内容の定着を図れるようにしている。 ○「学びのてびき」では、学習場面に応じた調査方法や資料の見方、読み取り方を示し、全学年を通じて系統的に資料活用 of 技能を習得できるように工夫されている。 </p> <p> <思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○見開きの末尾に「次につなげよう」が設定されており、単元を通じた思考の連続や深まりを促すようにしている。「社会科の見方や考え方」では、何をどのように考えるのかということが示されている。 ○自分の考えを表現しやすいように、まとめ方が例示されている。単元が進むにつれて、自分の考えを言葉でまとめることができるような工夫がされている。 </p> <p> <学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○自発的に学習できるよう「学習の進め方」で「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」を明記したり、「わくわく社会科ガイド」で学び方が示されたりしている。 ○「つなげる」で自分たちにできることを考え、地域社会に対する誇りや愛情、世界の国々の人々とともに生きていこうとする自覚などを育てるようにしている。 </p> <p> <学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫> ○「この時間の問い」と「次につなげよう」を見開きの先頭と末尾に例示し、思考の流れに一貫性をもたせながら学習問題を追究できるように工夫されている。 ○「つなげる」では、思考ツールを用いた選択・判断場面が例示されている。また、「ひろげる」では、解決された学習問題を更に追究できるように工夫されている。 </p>	
資 料	<p> ○事例地については、学年や学校、地域の実態に応じて取り上げられている。 ○全単元で、興味・関心を高められるよう、系統性を意識して資料が配列されている。 ○資料の年次、出典を明らかにして、見開きごとに資料番号がつけられている。 </p>	
表記・表現	<p> ○キャラクターの台詞を通して、社会的事象の見方・考え方の視点が明示されている。 ○「この時間の問い」では、学習問題の追究のための視点が示されている。 ○学習の基本となる語句を「キーワード」で取り上げられている。 ○3・4年生の「活動」で本時の学習活動の流れが明示されている。 </p>	
総 括	<p> ○「この時間の問い」と「次につなげよう」が繰り返されており、思考の流れに沿って児童が主体的に学習できるよう配慮されている。 ○「解説」「学びのてびき」「キーワード」といった側注が適所に配置され、理解や思考を深められるように工夫されている。 </p>	

書名 項目	<h1>小学社会</h1>	1 1 6 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">目 文</div>
内 容	<p> <知識及び技能が習得されるようにするための工夫> ○語句を側注「キーワード」「むずかしいことば」で解説し、巻末にその索引を設け、学習内容の定着を図るようにしている。 ○「学び方・調べ方コーナー」では調査方法や表現方法、読み取り方を学習場面に応じて示し、系統的に資料活用 of 技能を習得できるように工夫されている。 </p> <p> <思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○考えさせたい社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連に迫るために、資料を見やすく配置し焦点化されている。また、学習問題に対する自分の考えから「さらに考えたい問題」について整理し、選択・判断できるように工夫されている。 ○単元末に、学習問題について自分のこととして考え、自分たちにできることを話し合う様子が例示されている。 </p> <p> <学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「この教科書の使い方」で学び方を明記したり、巻頭に「社会科の学習でたいせつなこと」を示したりして、自発的に学習を進めまとめられるように工夫されている。 ○「わたしたちの学びを生かそう」において、単元ごとに発展的な学習内容を紹介し、我が国の国土や歴史を大切にしようとする態度などを育てるようにしている。 </p> <p> <学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫> ○「わたし（たち）の問題」と「学び方・調べ方コーナー」を側注に設け、学習段階に合わせて学習問題を追究するための資料を活用できるように工夫されている。 ○「さらに考えたい問題」「わたしたちの学びを生かそう」を設け、解決された学習問題を児童の思考の流れに沿って更に追究できるように工夫されている。 </p>	
資 料	<p> ○事例地に偏りがないう、学校や地域の実態等に対応した配慮がされている。 ○全単元で、興味・関心を高められるよう資料が配列されている。 ○資料の年次、出典を明らかにして、見開きごとに資料番号がつけられている。 </p>	
表記・表現	<p> ○キャラクターの台詞を通して、学習の具体的なアドバイスがされている。 ○学習の進め方や児童の疑問を本文中に示されている。 ○学習の基本となる語句を「キーワード」で取り上げられている。 ○「見方・考え方」で社会的な事象の視点と学習方法が明示されている。 </p>	
総 括	<p> ○「さらに考えたい問題」で思考の連続性を意識し、問題解決的な学習を展開しやすいように単元構成が工夫されている。 ○資料の読み取り場面や話し合いの場面において、吹き出しで児童の発言を例示し、学習内容の定着や思考の助けとなるよう配慮されている。 </p>	

社会科（社会） 調査資料 2

< 3年 >

○内容別ページ数

内容	東書	教出	日文
(1) 身近な地域や市（町・村）の様子	28	38	34
(2) 地域に見られる生産や販売の仕事	56	52	48
(3) 地域の安全を守る働き	30	34	34
(4) 市（町・村）の様子の移り変わり	22	32	32
その他	14	22	12
ページ数	150	178	160

○構成 ※「 」内は、単元名を示す

東書	「わたしのまち みんなのまち」 「はたらく人とわたしたちの暮らし」 「暮らしを守る」 「市のうつりかわり」
教出	「わたしたちのまちと市」 「はたらく人とわたしたちの暮らし」 「地いきの安全を守る」 「わたしたちの市の歩み」
日文	「わたしたちの住んでいるところ」 「わたしたちの暮らしとまちではたらく人びと」 「安全な暮らしを守る」 「市のようすと暮らしのうつりかわり」

○埼玉県に関する社会的事象等 ※地図中の地名・県名等を除く

東書	なし
教出	なし
日文	川越市の様子とうつりかわり（124～153）

○項目別取扱い数 ※設定されている数

項目	東書	教出	日文
発展的な学習	7	7	4
学び方や調べ方	22	36	29

○項目別資料数 ※掲載されている数

項目	東書	教出	日文
地図	44	31	38
絵図	47	51	46
児童の作品・ノート例	37	29	47
写真	341	350	404
統計資料	10	6	19
読み物資料・文献資料	9	4	6
関係者（○○さん）の話	22	41	40
注記（語句解説）	36	10	26
折り込み図版（振り込みページの枚数）	1	2	3

< 4 年 >

○内容別ページ数

内容	東書	教出	日文
(1) 都道府県の様子	22	16	16
(2) 人々の健康や生活環境を支える事業	44	56	48
(3) 自然災害から人々を守る活動	24	34	34
(4) 県内の伝統や文化、先人の働き	40	48	54
(5) 県内の特色ある地域の様子	36	50	36
その他	16	20	10
ページ数	182	224	198

○構成 ※「 」内は、単元名を示す

東書	「わたしたちの県」「住みよいくらしをつくる」 「自然災害からくらしを守る」 「きょう土の伝統・文化と先人たち」 「特色ある地いきと人々のくらし」
教出	「県の地図を広げて」「健康なくらしとまちづくり」 「自然災害にそなえるまちづくり」 「地域で受けつがれてきたもの」 「昔から今へと続くまちづくり」「わたしたちの県のまちづくり」
日文	「わたしたちの県」「健康なくらしを守る仕事」 「自然災害から人々を守る活動」 「くらしのなかに伝わる願い」 「地いきの発てんにつくした人々」「わたしたちの住んでいる県」

○埼玉県に関する社会的事象等 ※地図中の地名・県名等を除く

東書	岩槻人形の制作（表紙）
教出	見沼代用水と井沢弥惣兵衛（132～153）
日文	荻野吟子（154～155）

○項目別取扱い数 ※設定されている数

項目	東書	教出	日文
発展的な学習	15	5	6
学び方や調べ方	19	17	23

○項目別資料数 ※掲載されている数

項目	東書	教出	日文
地図	62	55	67
絵図	53	65	83
児童の作品・ノート例	11	53	26
写真	388	408	456
統計資料	17	33	22
読み物資料・文献資料	20	24	20
関係者（○○さん）の話	39	79	48
注記（語句解説）	50	35	74
折り込み図版（振り込みページの枚数）	2	3	0

<5年>

○内容別ページ数

内容	東書	教出	日文
(1) 我が国の国土の様子と国民生活	60	56	60
(2) 我が国の農業や水産業における食料生産	58	64	66
(3) 我が国の工業生産	54	54	56
(4) 我が国の産業と情報との関わり	42	32	48
(5) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連	42	44	44
その他	20	10	8
ページ数	276	260	282
(上巻)	(130)	上下巻	上下巻
(下巻)	(146)	なし1冊	なし1冊

○事例として取り上げている主な地域 ※主たる事例のみを記載

	東書	教出	日文
我が国の国土の様子	海津市・孺恋村・飯田市 上村下栗地区・沖縄県・ 北海道・横手市	那覇市・札幌市・南牧村 ・香取市	沖縄県・旭川市・海津市・ 孺恋村
我が国の食料生産	庄内平野・長崎漁港・ 関東平野・福島盆地・ 曾於市	南魚沼市・根室港・長島 町・藍住町・岩手町・ 甲州市・阿蘇地方	庄内平野・銚子漁港・ 佐賀県・宮崎県・有田市 ・安芸市
我が国の工業生産	豊田市・長崎市・倉敷市 ・山口県和木町・焼津市 ・大田区・鯖江市	荏田町・大田区・東大阪 市	鈴鹿市・たつの市・君津市 ・東大阪市
我が国の産業と情報	広島市・姫路市・広川町	佐賀県	福岡県・豊岡市・久留米市
国土の自然環境	百神山地・京都市・水俣 市	岩手県田老地区・土佐町 ・北九州市	四日市市・大阪府奈良県 大和川・東京都多摩地区 ・狭山丘陵

○埼玉県に関する社会的事象等 ※地図中の地名・県名等を除く

東書	春日部市（自然災害）・加須市（自然災害）・所沢市（生活と森林）
教出	春日部市（自然災害）・渡良瀬遊水地（自然災害）
日文	狭山丘陵（自然を守る取組）

○項目別取扱い数 ※設定されている数

項目	東書	教出	日文
発展的な学習	23	6	5
学び方や調べ方	23	27	17

○項目別資料数 ※掲載されている数

項目	東書	教出	日文
地図	90	68	65
絵図	99	82	125
児童の作品・ノート例	34	36	17
写真	695	666	604
統計資料	110	109	121
読み物資料・文献資料	27	50	18
関係者（○○さん）の話	61	61	69
注記（語句解説）	81	31	73
折り込み図版（振り込みページの枚数）	4	4	2

<6年>

○内容別ページ数

内容	東書	教出	日文
(1) 我が国の政治の働き	58	58	44
(2) 我が国の歴史上の主な事象	158	168	180
(3) グローバル化する世界と日本の役割	48	40	38
その他	24	22	16
ページ数	288	288	278
(上巻)	(122)	上下巻	上下巻
(下巻)	(166)	なし1冊	なし1冊

○歴史年表の構成等 ※教科書中の主たる歴史年表

東書	時代、西暦、日本の主なできごと、主な人物（生まれた年、亡くなった年）、世界の主なできごと 〈巻末に折り込み式4ページ〉
教出	時代、西暦、世紀、主なできごと（政治や産業、文化などをマークで区別）、教科書に出てくる主な人物、世界の主な出来事、中国 〈中に折り込み式6ページ〉
日文	時代、西暦、日本のおもなできごと、おもな人物、人々のようす、中国・朝鮮のできごと、何年前、自分の年表を作ってみよう 〈巻末に折り込み式6ページ〉

○埼玉県に関する歴史的事象・社会的事象等 ※地図中の地名・県名等を除く

東書	川口市（児童センター、市役所、市議会、福祉事業）、稲荷山古墳出土の鉄剣、鎌倉街道（北本市）、高麗家住宅（日高市）、秩父事件（秩父市）
教出	稲荷山古墳出土の鉄剣、古墳にほうむられた豪族の復元模型（県立さきたま史跡の博物館）、渋沢栄一
日文	稲荷山古墳出土の鉄剣

○日本と関係の深い国として取り上げている国

	主たる事例として取り上げている国
東書	アメリカ合衆国、中華人民共和国、大韓民国、サウジアラビア王国
教出	アメリカ合衆国、中華人民共和国、ブラジル連邦共和国、サウジアラビア王国
日文	アメリカ合衆国、中華人民共和国、ブラジル連邦共和国、大韓民国

○項目別取扱い数 ※設定されている数

項目	東書	教出	日文
発展的な学習	23	14	7
学び方や調べ方	20	22	9

○項目別資料数 ※掲載されている数

項目	東書	教出	日文
地図	61	61	58
年表	29	14	25
絵図	213	192	204
児童の作品・ノート例	33	30	17
写真	632	502	443
統計資料	41	49	40
読み物資料・文献資料	75	113	66
関係者（○○さん）の話	22	15	24
注記（語句解説）	98	31	95
折り込み図版（振り込みページの枚数）	4	3	3